

警 防 業 務 の 実 施 状 況

令和3年中、火災は31件発生しており、前年の24件より7件増加しています。

火災種別では、その他火災が23件と最も多く発生しており、次いで建物火災6件、車両火災2件の順となっています。

火災による損害額は52,609千円で、火災件数が増加したことにより、昨年よりも38,969千円の増加となっています。

火災による負傷者は1名、死者は発生していません。

町別の火災発生件数は、みなべ町が8件で最も多く、次いで日高町、印南町及び日高川町が各6件、由良町が3件、美浜町が2件の順となっています。

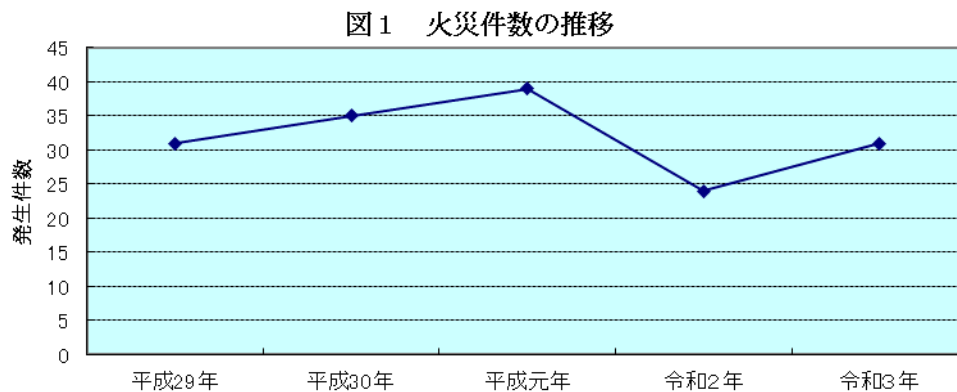
火災に準ずる災害（その他災害等）は、474件で昨年より56件増加しています。出動種別では、救急支援出動が413件と全体の約87.1%を占めています。

1 火災の概要(第1表～第10表)

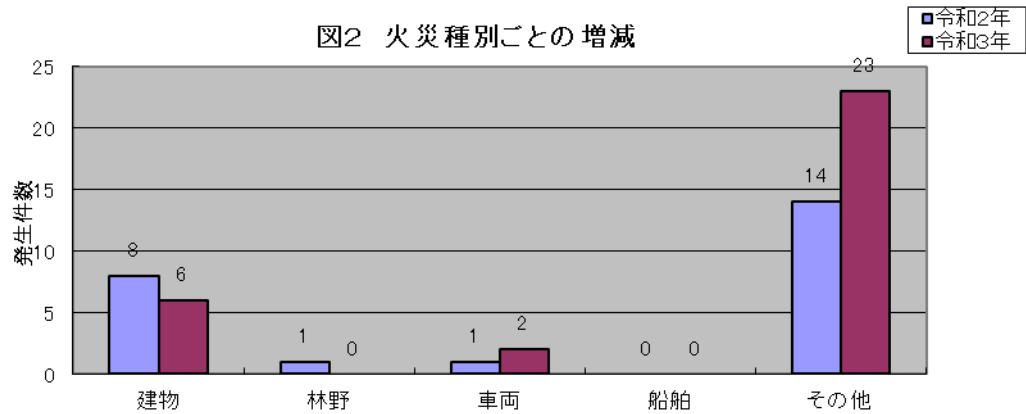
(1) 火災件数の増減(第1表)

令和3年中の火災件数は31件で、前年に比べ7件の増加となっています。

(図1)



これを火災種別でみると、建物火災が6件(2件減少)、林野火災が0件(1件減少)、車両火災が2件(1件増加)、船舶火災が0件(増減なし)、その他火災が23件(9件増加)となっています。(図2)

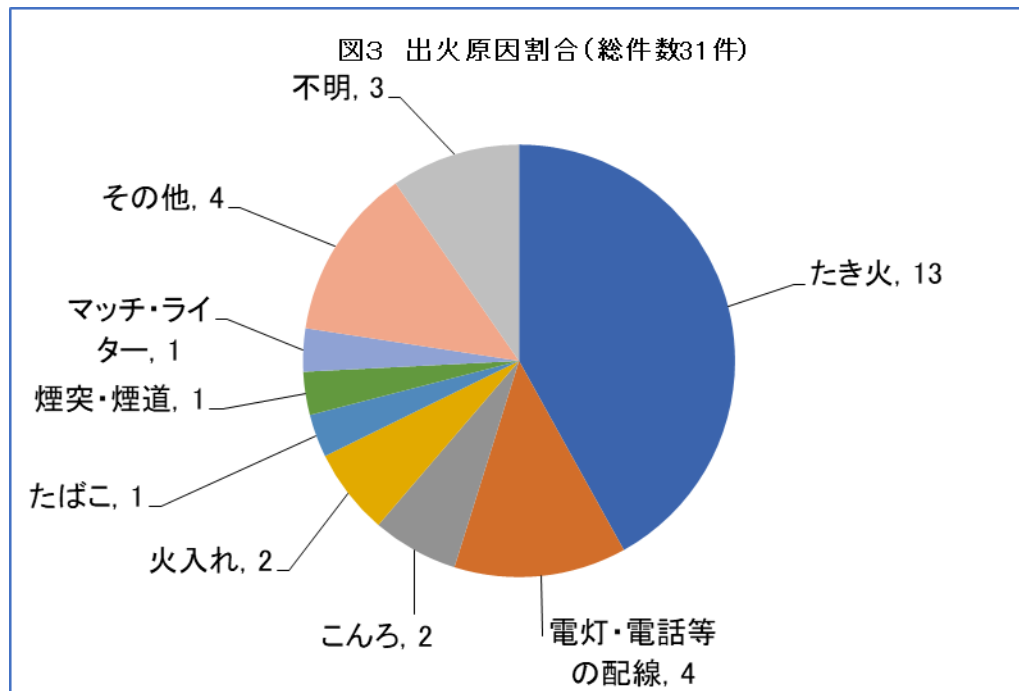


建物焼損棟数は9棟で、前年に比べ1棟減少、建物火災による損害額は51,550千円と前年に比べ39,809千円の大幅な増加となっています。

人的被害は、負傷者1名、死者は発生していません。

(2) 出火原因 (第2表)

出火原因は「たき火」が13件と最も多く、次いで「電灯・電話等の配線」及び「その他」が各4件、「不明」が3件、「こんろ」及び「火入れ」が各2件、「たばこ」、「煙突・煙道」及び「マッチ・ライター」が各1件の順となっています。(図3)

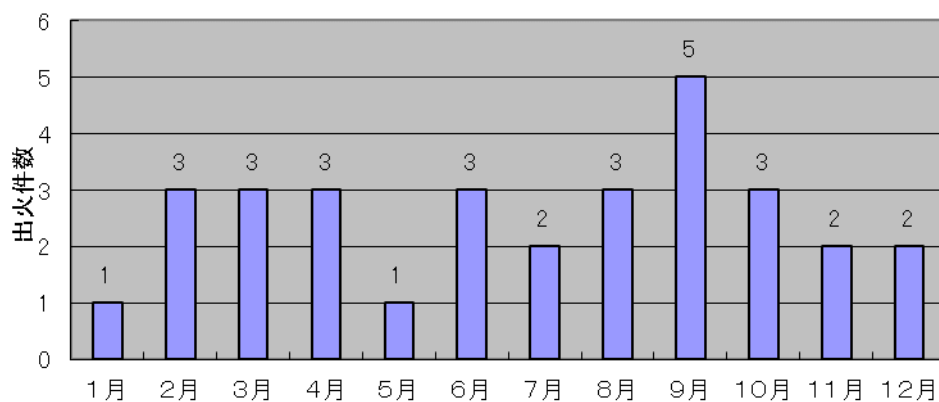


(3) 月別の出火件数 (第3表)

火災件数を月別にみると、9月が5件と最も多く発生し、次いで2月、3月、4月6月、8月及び10月が各3件、7月、11月及び12月が各2件、1月及び5月が各

1 件の順となっています。(図 4)

図4 月別出火件数(総件数31件)



(4) 町別火災件数 (第 4 表・第 5 表)

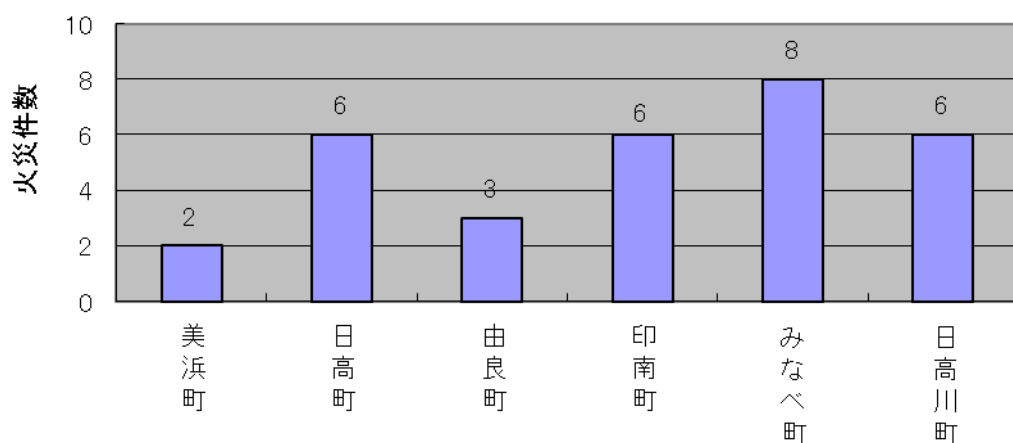
火災件数を町別にみると、みなべ町が 8 件と最も多く発生し、次いで日高町、印南町及び日高川町の各 6 件、由良町の 3 件、美浜町の 2 件の順となっています。(図 5)

出火率 (人口 1 万人当たりの火災件数) でみると、日高町及び印南町の 7.8 が最も高く、次いでみなべ町の 6.8、日高川町の 6.5 の順となっています。

なお、管内全体の出火率は 6.4 で、令和 2 年中の全国の出火率 (2.72)、和歌山県の出火率 (3.05) を大きく上回っています。

損害額を町別にみると、日高川町が 48,724 千円と最も多く、次いでみなべ町の 2,435 千円となっています。

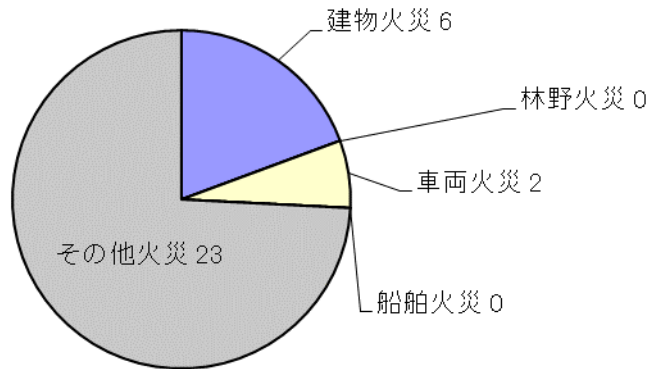
図5 町村別火災件数(総件数31件)



(5) 火災種別の割合 (第 6 表)

火災種別の割合についてみると、その他火災が 23 件 (74.2%) で最も多く、次いで建物火災が 6 件 (19.3%)、車両火災が 2 件 (6.5%) の順となっています。(図 6)

図6 火災種別の割合(総件数31件)



(6) 四半期別火災件数(第7表)

火災件数を四半期別にみると、第3四半期が10件(32.2%)と最も多く、次いで第1四半期、第2四半期及び第4四半期が各7件(26.6%)となっており、第3四半期の火災発生が約3割を占めています。

(7) 時間帯別火災発生件数(第8表)

火災件数を時間帯別にみると、13時から14時が7件と最も多く、次いで10時から11時及び14時から15時の時間帯が各4件、9時から10時の時間帯が3件、15時から16時の時間帯が2件、2時から3時、3時から4時、7時から8時、8時から9時、11時から12時、12時から13時、16時から17時、17時から18時、18時から19時、19時から20時及び22時から23時の時間帯に各1件火災が発生しています。

(8) 気象別火災発生件数(第9表)

火災件数を天候別にみると、晴れた日に22件、曇りの日に5件、雨の日に3件、雷雨の日に1件発生しており、晴れた日の発生が全体の71.0%を占めています。

(9) 覚知別火災件数(第10表)

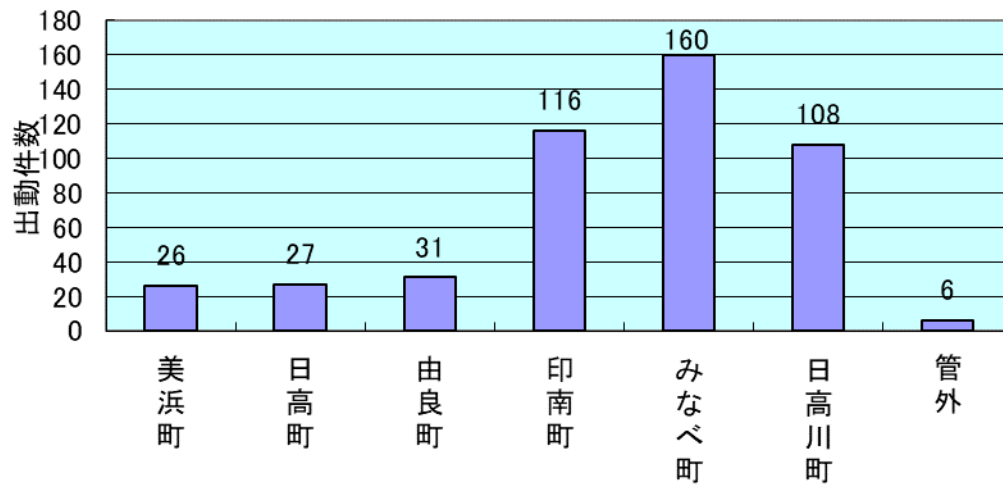
火災件数を覚知別にみると、火災報知専用電話(119番通報)による通報が22件で全体の71.0%を占め、そのうち15件が携帯電話による通報となっています。

2 火災に準ずる災害の出動件数(第10表・第11表)

令和3年中における火災に準ずる災害(その他災害等)の出動件数は474件で、前年より56件の増加となっています。内訳は、「救急支援」による出動が413件(87.1%)と最も多くなっています。

町別では、みなべ町が160件と最も多く、次いで印南町116件、日高川町の108件となっています。最も少ないのは管外を除けば、美浜町の26件となっています。(図7)

図7 町別その他災害等出動件数(総件数474件)



3 署所別の出動状況 (第12表・第13表)

(1) 火災の状況

火災件数を署所別にみると、本署管内が13件(41.9%)と最も多く、次いで南部出張所管内が8件(25.8%)、印南出張所管内が7件(22.6%)、中津出張所管内が3件(9.7%)の順となっています。

(2) その他災害等の状況

その他災害等の出動件数を署所別にみると、南部出張所管内が160件(33.8%)で最も多く、次いで印南出張所管内が125件(26.4%)、本署管内が104件(21.9%)、中津出張所管内が85件(17.9%)の順となっています。